

五省会ニュース

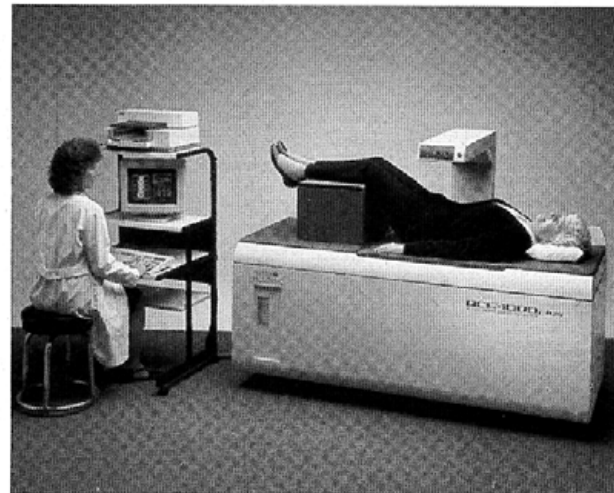
発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930 富山市五福1130
 TEL (0764) 41-2481(代)
 発行人 西能 正一郎

五省
 一 至誠は情なるなりしか
 一言行に馳するなりしか
 一 氣力に欠るるなりしか
 一 努力に憾なきなりしか
 一 不精に宜るるなりしか

骨粗鬆症の適切な治療と予防

近く高精度の骨密度測定装置を導入

スポーツ選手の骨量測定にも



西能病院は、骨粗鬆（しよう）症の検査や、スポーツ選手の骨量測定などに精度の高いX線骨密度測定装置・QDR-1000PIUS（写真）を近く導入する。骨粗鬆症に伴って発生した脊椎や大腿骨の骨折により、寝たきりや、医療継続を必要とする患者さんが増加しているのが現状。適切な治療と共に予防の指導につとめる。

この装置は、現在の骨量ほどの程度であるかを測定し、そのうえで予防や内服薬、注射による治療を行い、定期的な検査で効果を確認することができる。腰椎を主体として測定し、コンピュータ解析するもので、精度の高いことが何よりの特徴である。検査は短時間で終わり、特に注射などの必要はなく、痛みがない。厚生省では医療費の抑制の点からも、骨粗

派遣医師が四月から交替

富山医薬大から当病院への派遣医師が四月から次のように交替した。カッコ内は旧、敬称略
 △内科、今村武史（森岡尚夫）△泌尿器科
 明石拓也、木村仁美（藤内靖喜、村石康博）△臨床検査医学Ⅱ内科
 小澤哲夫（林明博）△眼科、佐藤昭一、沼田このみ（平田秀樹、門井千春）
 また金大医学部からの派遣医師も交替した。△神経内科、古野茂一（滝沢泰樹）

骨折の危険度を知る

西能院長は、この測定装置の導入について次のように語っている。「厚生省では四カ月

骨粗鬆症とは

骨がもろくなる病氣
 骨粗鬆症とは、骨の中のカルシウム、タンパク質、リンの量が減少するために、骨の密度が少なくなり、骨が非常にもろくなり、折れやすくなる状態をいいます。骨粗鬆症の「粗」とは「あらう」という意味です。また「しよう」（鬆）というの「ス」がはいるという意味です。骨の量が減って、スがとおったようにスカスカになることです。

閉経後の女性に多い
 年齢と共に起こる生理現象で、女性は五十歳ごろから骨量の減量が認められます。とくに閉経後の女性にめだつて多いのが特徴です。これは閉経期を境に骨をつくるうえで大切な役目をしている女性ホルモンが失われ、骨の量が急に少なくなってしまうためです。

感謝の気持ちを

西能 玄
 大型連休も、特別な外出プランはなく、病院の休日診療の状況をうかがいつつ、自宅での骨休めとしてはじまった時間つぶしは、やはりテレビであり、特に私の場合はスポーツ番組が主体である。野球、サッカー、ゴルフなど次々と放送があり、スポーツ界の熱狂ぶりがうかがえる。そのような番組のなかで五月一日日曜日の夕方スポーツニュースで印象的な場面があった。今やプロ野球と人気を競い合っている、サッカーJリーグについて、そのサッカー協会の役員のコメントである。Jリーグ十二チームのなかでも人気の高い昨年度優勝のヴェルディ川崎が前日の試合で敗戦し、ほぼ完全に今期優勝の望みは絶たれた。敗戦のシヨ

患者さんとの人間関係が大切

二年目の今年は早くも一億円を超えるプレーヤーも続出しているが、お客様あつてのJリーグであることの原点が忘れられては困ると、協会役員戒めの苦言であつた。一方サッカー人気に押され気味のプロ野球でも、伝統の野球人気に危機感を持ち、ファンサービスや技術向上に改善策を計り、プロスポーツの王者の地位を確立しようと頑張っている。不況の続く昨今の社会情勢の中で、あらゆる

今や医療は特別な業種と考える時代ではない。一般企業にみられる、経営のノウハウをより早く取り入れ、構造の合理化、医療サービスの質と効率の向上が病院存続の要点である。そして患者さんへのやさしい対応、感謝の気持ち何よりも大切であることを忘れてはならない。

あすなろ

来春からサマータイムー夏時間が実施されそうだが、四月から九月まで、時計の針を今より一時間早めることになる。いうまでもなく省エネと内需拡大をねらつてのことだ。朝の七時に起きる人は、今の六時に起きねばならない。始業の九時は今の八時。終業の五時は今の四時だから、真夏なら太陽はまだカンカン照りだ。日没までの時間が一時間延びるわけだからゴルフなどのスポーツや行楽、稽古ごと（教室）やショッピングなどの消費を刺激することは確かだろう。ところが、昭和二十三年から四年間のサマータイムを体験した人たちは評判が悪い。当時は、延びた一時間がそのまま残業となつて労働強化につながり、睡眠不足で疲労ばかりが残った嫌な思い出を持つ人が多かった。▼とくにスタートル時の四月は、長距離通勤者や早出組は、うすら寒く、暗いうちから出勤せねばならなかった。真夏は真夏で、一時間早く床につけるといっても、暑くて寝苦しく、早く眠れるものではない。というのもクーラーなどなかった戦後では無理な朝方に一時間早く起こされる。▼と不平タラタラだつた▼そもそも日の出が北海道と九州ではよく一時間も違うのに、明石の中央標準時とそろえて一時間早めるなんて不合理との反発もあつた。九州では夜明けまで実質一時間半早められていた。

合併症が恐ろしい ～正しい生活習慣を自覚～

学習日誌

糖尿病スクーール



今村先生の腹部超音波検査



高田先生がスライドで脚のモデルを説明



眼底検査がかかせない



高田先生がスライドで脚のモデルを説明

望ましい血糖値
一日目(日)午後四時、四階病棟に入室。早速、糖尿病についてアンケートと実力テストを受ける。「望ましい空腹時血糖値、食後血糖値」と改めて聞かれると自信を持って答えられない。入院中の注意があった。糖尿(出る尿を指定の容器に貯めること)が大切だ。一日の尿糖量、尿蛋白量など、腎臓の進み具合等を調べるためだ。

食事が基本というが:
二日目(月)朝食前に肝臓機能と血糖値を測る。朝食前には昨日より血糖値が下がっている。血糖値を測定する前に朝食前には調べるという。院長先生の挨拶の後、胸部レントゲン検査を受ける。午後からは今村先生の講義「糖尿病の合併症」が中心で、糖尿病による失明、腎臓病、心臓病、神経障害、失明、足の壊疽など、合併症の恐ろしさを話された。先生が「望ましい血糖値を維持する」という話を聞いた。食事は「食事は基本」という話を聞いた。食事は「食事は基本」という話を聞いた。

担当医師はエキスパート
担当の田村、川浦両医師(兵庫医科大学内科学科)から派遣。この道でエキスパート、日帰り(水・金)一泊二日(火・木、金三泊四日)の四コースがある。

体力測定室を新設 設備を充実して受検者の倍増を

活動の質と効率の向上へ

第五回院内研究発表会

「サービスの質と効率の向上」をテーマに、院内研究発表会が五月八日、人が参加して開催された。

第五回院内研究発表会
五階ホールで三十五分間にわたり、人が参加して開催された。

院長が「院内研究発表会」の重要性を強調し、「病院における接遇の質と効率の向上」をテーマに、院内研究発表会が五月八日、人が参加して開催された。

「サービスの質と効率の向上」をテーマに、院内研究発表会が五月八日、人が参加して開催された。

院長が「院内研究発表会」の重要性を強調し、「病院における接遇の質と効率の向上」をテーマに、院内研究発表会が五月八日、人が参加して開催された。

生活習慣の大切さを 今村医師のはなし

爪の切り方、歯の磨き方、爪の切り方、歯の磨き方、爪の切り方、歯の磨き方。生活習慣の大切さを今村医師は、患者さんを通して伝えていく。

爪の切り方、歯の磨き方、爪の切り方、歯の磨き方。生活習慣の大切さを今村医師は、患者さんを通して伝えていく。

爪の切り方、歯の磨き方、爪の切り方、歯の磨き方。生活習慣の大切さを今村医師は、患者さんを通して伝えていく。

感謝される休日診療 六年間で五万九千二百人

西能病院が年中無休の「休日診療」(内科)で、整形、リハビリ科が八千六百三十人、内科が六千六百三十三人、一日平均は百五十二・九人で、六月には延べ五万九千二百九十七人(休日診療四百二日)になった。

西能病院が年中無休の「休日診療」(内科)で、整形、リハビリ科が八千六百三十人、内科が六千六百三十三人、一日平均は百五十二・九人で、六月には延べ五万九千二百九十七人(休日診療四百二日)になった。

西能病院が年中無休の「休日診療」(内科)で、整形、リハビリ科が八千六百三十人、内科が六千六百三十三人、一日平均は百五十二・九人で、六月には延べ五万九千二百九十七人(休日診療四百二日)になった。

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ

「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と西能理事長(右)と大島氏(左)が対談している。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と西能理事長(右)と大島氏(左)が対談している。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と西能理事長(右)と大島氏(左)が対談している。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

大作は、体力と飾る空間が必要

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

西能正一郎対談シリーズ。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

西能正一郎対談シリーズ。大島氏は「絵が描きすぎて、家の中に飾れない」と話している。

新人の抱負

三月から四月にかけて二十一人が入職した。うち看護部は十六人（看護婦九人、高山医師会看護専門学校学生七人）



心のおしゃれを
看護職にやり甲斐を感じ、自己研鑽に心のおしゃれ（教養）を身につけたいです。
(原田 洋美)



一日も早く仕事に慣れ
一日も早く仕事に慣れ、皆さんといっしょに患者さんのために頑張りたいと思います。
(小谷英美子)

迷惑をかけない努力を
患者さんや職員の皆さんに迷惑をかけない



よう、努力していきたいと思います。
(中島ひとみ)



出会えてよかったと
患者さんから「出会えて良かったナース」と言われるように頑張りたいと思っています。
(小林 由香)



すべてのものに愛情を
「世の中で一番美しい事はすべてのものに愛情を注いでいく事です。」
(高島 弘之)



愛情をもつことです
を胸に刻み、頑張ります。
(堀田 陽子)



そう思える日を
「今日はいまより、患者さんの笑顔に増やしていきたいです。」
(女屋 恭子)



和を大切に
患者さん、仲間と和を大切に、学ぶ姿勢を忘れず、業務に取り組んでいきます。
(高島 弘之)



明るく、優しく
少しでも患者さんの役に立てるような明るく、優しい看護婦を目指し頑張ります。
(富地 和美)



基本動作を守って
基本動作が守れる看護婦をめざして仕事を早く覚え、頼りにされるように頑張りたいです。
(小川麻美子)

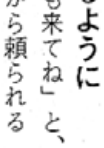


苦しい事にも負けず
苦しいことがあっても負けず、笑顔で患者さんと接し、その中で自分を高めたいです。
(加藤可寿子)

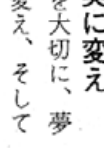
一つ一つの仕事を
わからない事はばかりで大変ですが、頑張っています。
(武田 裕美)



て一つ一つの仕事を
覚えていきたいと思っています。
(金淵 英二)



頼られるように
「明日も来てね」と、患者さんから頼られる看護婦を目指して勉強していきたいです。
(川原亜矢子)

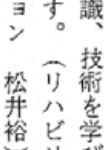


夢を現実に変え
出合いを大切に、夢を現実に変え、そして患者さんに好かれるよう頑張ります。
(嶋田 美和)

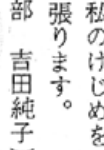
患者さんの心を
患者さんに心を開いてもらえるような看護婦をめざして勉強していきたいと思っています。
(武田 裕美)



より多くの知識を
色々な人達との出会いを大切に、より多くの知識、技術を学びたいです。
(リハビリテーション 松井裕)



公私のけじめを
仕事をするとときは遊ぶときは遊ぶ。遊ぶときは遊びます。公私のけじめをつけて頑張ります。
(薬剤部 吉田純子)



不安もありません
不安もありませんが、皆さんの足手まといにならないよう頑張りたいです。
(栄養部 大下 理)

小さな事から挑戦
素直な心で学び、吸収する姿勢を大事にし、小さな事から少しずつ挑戦してゆきたいです。
(医事課 金谷真希子)



いつも笑顔で対応
患者さんと最初に接するのが受付です。いつも笑顔で対応していきたいと思っています。
(医事課 土田和美)

病院だより

四月

一日五階ホールで新人職員の入職式。
一日七日新人職員研修会。
七日五階ホールで新人職員の歓迎会。
入院患者さんが花見



十四日入院患者さん三十人が花見の会。通院バス二台に分乗して松川ペリを遊覧したあと、護国神社に参拝、お神酒に神饌、長寿箸をいただいた。写真は護国神社で。



職員が放水と消火訓練
十八日職員五十人が参加して屋内消火栓の取り扱い説明及び放水訓練と、消火器の消火訓練。(写真右)

二十九日「健康ウ

五月

十四日坂倉看護部長が市信用金庫本店で「在宅看護について考える」を講演。主催は上市厚生病院。

十二日坂倉看護部長が五階ホールで「看護の日に寄せて」と題して講演。

診療体制のご案内

通院バスのご案内

休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)		通院バスのご案内	
整形外科 午前8時30分～午後5時		整形外科 午前8:30～12:00 午後4:00～7:00		①富山駅・西町コース 丸の内→西町→富山駅前 西町→富山駅前→丸の内	
内科		スポーツ外来 火・土曜日 午後4:00～7:00		②中・長沢・金屋方面 金屋→西町→神前→羽田 友坂口→西町→神前→羽田	
リハビリテーション科		糖尿病外来 火・金曜日 午前9:00～12:00		③奥羽・中老田・北代・田刈屋方面 中老田→西町→吉作→花ノ木 北代→西町→吉作→花ノ木	
リハビリテーション科		循環器外来 月曜日 午前9:00～12:00		人間ドック 日帰りコース・1泊2日コース (水・金曜日) (火・木・金曜日) 2泊3日コース・3泊4日コース 〈申込先〉 健康事業部 8:30～17:00	
リハビリテーション科		泌尿器科外来 土曜日 午後1:30～5:00		在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00	
リハビリテーション科		神経内科外来 木曜日 午後2:00～5:00		栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00	